

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。  
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成 27 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務  
調査船等を活用した学習支援活動 第 7 回



◇平成 27 年 7 月 13 日 (月) 9:20~10:20  
◇参加者 石狩市立石狩小学校 5 年生  
児童 11 名 教諭 2 名

【学習コース】 弁天丸茨戸川下流コース (茨戸川艇庫船着き場→志美運河→石狩河口橋付近 往復)

【学習行程】

時刻	内容
9:20~9:25	集合、挨拶、注意事項伝等
9:25~10:15	弁天丸乗船
10:15~10:20	集合、挨拶、注意事項伝等

【学習内容】

◇弁天丸

- 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
- カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- 石狩川 (下流) の過去の様子

【参加者からのアンケート】

◇弁天丸で行った茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか

- 定置網
- 志美運河水門
- 護岸

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか

- いろいろな場所に行ってみたい
- ガトーキングダムまで行ってみたい

◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか

- 船を運転してみたい
- 1 人で船で旅をしてみたい
- 船長をやってみたい

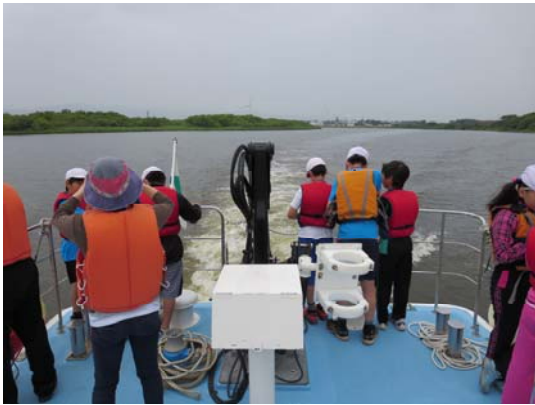
【実施状況写真】



弁天丸乗船前！ワクワク！



周辺に生息する鳥や魚を学ぶ



北海道で一番長い石狩川



川の深さはどれくらいだろう



カードの問題わかったかな



船のしぐみに興味津々